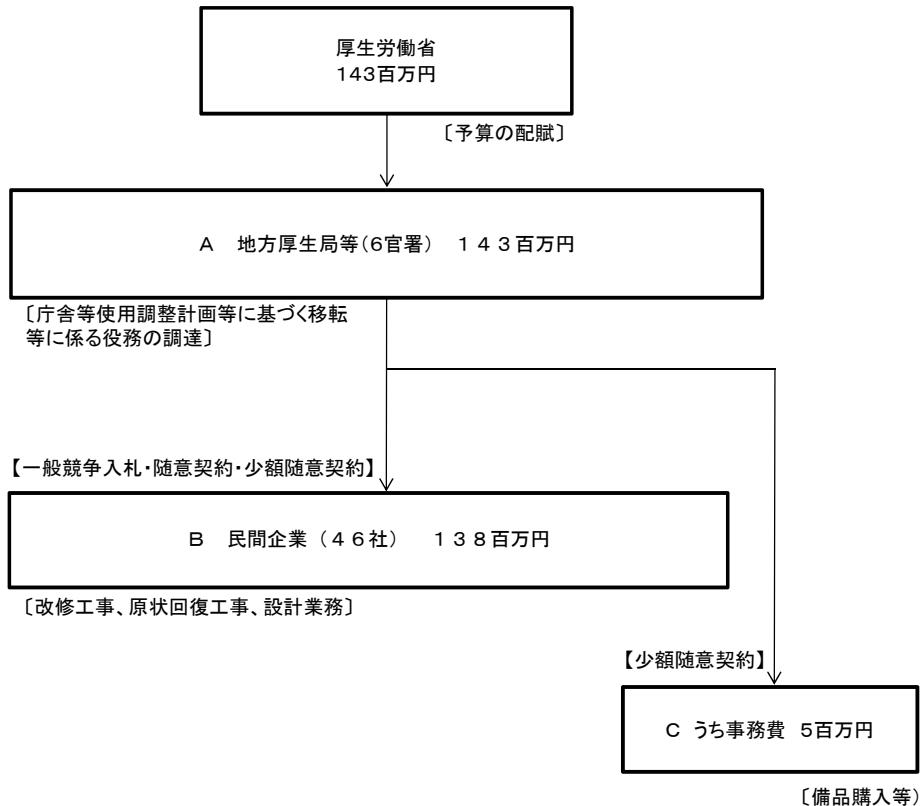


平成27年度行政事業レビューシート(厚生労働省)

事業名	地方厚生局の移転に必要な経費			担当部局庁	大臣官房地方課		作成責任者	
事業開始年度	平成16年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	地方厚生局管理室		伊東明彦	
会計区分	一般会計			政策・施策名	-			
根拠法令(具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	-			
主要政策・施策				主要経費	その他の事項経費			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	庁舎等使用調整計画等に基づく地方厚生局の移転等							
事業概要(5行程度以内。別添可)	地方厚生局における民間ビル入居部門の国の庁舎への移転に係る設計業務及び改修工事等							
実施方法	委託・請負							
予算額・執行額 (単位:百万円)	24年度	25年度		26年度	27年度	28年度要求		
	当初予算	101		184	112			
	補正予算	-		-	-			
	前年度から繰越し	-		-	-	32		
	翌年度へ繰越し	-		-	▲32			
	予備費等	-		-	-			
	計	0	101		152	144	0	
	執行額	-	97		143			
執行率(%)	-	96%		94%				
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 27 年度
	庁舎等使用調整計画等に基づく移転等の箇所を的確に実施する	庁舎等使用調整計画等に基づく移転等の実施箇所数	成果実績	箇所	-	4	8	
			目標値	箇所	-	4	8	5
			達成度	%	-	100%	100%	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込
	庁舎等使用調整計画等に基づく移転等の実施箇所数	活動実績	箇所	-	4	8		
				当初見込み	箇所	-	4	8
単位当たりコスト	算出根拠			単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込
	単位当たりコスト=X/Y X:「移転等に要した執行(見込)額」(百万) Y:「移転事務所等数」(箇所)	単位当たりコスト 百万	-	24	22	22		
			計算式	X/Y	-	97/4	(143+32)/8 ※繰越分を含む	112/5
			※箇所によっては、設計業務のみを行っている年度もある。					
平成27年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	移転費	112						
	職員旅費	0						
	計	112	0					

事業所管部局による点検・改善							
	項目		評価	評価に関する説明			
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	複数の官署が入居する合同庁舎に移転することにより、国民の利便性が図られる。			
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	国の事務所等の移転等であり、国が実施すべき事業である。			
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	庁舎等使用調整計画等に基づく移転等であり、事務所等を合同庁舎に移転することにより経費(民間ビル借料)の削減をすることができるため、優先度の高い事業である。			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		×	会計法令等に基づき、原則として一般競争入札の実施に努めている。			
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	—			
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	原則、一般競争入札の実施によりコスト削減に努めており、妥当な水準である。			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	—			
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	移転等に必要なもののみに限定して執行している。			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	—			
事業の有効性	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		△	随意契約の場合であっても価格交渉を行うなどコスト削減に努めている。			
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		○	庁舎等使用調整計画等に基づき、計画通り移転等を実施している。			
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果のあるいは低成本で実施できているか。		-	—			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	庁舎等使用調整計画等に基づき、計画通り移転等を実施している。			
関連事業	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	—			
	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	—			
	所管府省・部局名	事業番号	事業名				
点検・改善結果	—	—	—				
	—	—	—				
外部有識者の所見							
行政事業レビュー推進チームの所見							
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況							
備考							
関連する過去のレビューシートの事業番号							
平成22年度	637	平成23年度	577	平成24年度	514		
平成25年度	935	平成26年度	934				

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.関東信越厚生局			E.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	雑役務費	改修工事等一式	41			
	計		41	計		0
	B.株式会社URコムシステム			F.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	雑役務費	改修工事等	34			
	計		34	計		0
	C.有限会社太陽商工			G.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	物品購入	パーテーション等の購入	2			
	計		2	計		0

支出先上位10者リスト

A.	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	関東信越厚生局	改修工事等一式	41	-	-
2	近畿厚生局	改修工事等一式	36	-	-
3	中部地方整備局	改修工事等一式	28	-	-
4	北陸地方整備局	改修工事等一式	17	-	-
5	東北厚生局	改修工事等一式	13	-	-
6	東海北陸厚生局	改修工事等一式	9	-	-
7					
8					
9					
10					

B	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社URコムシステム	改修工事等(栃木事務所)	21	1	99.9%
2	株式会社URコムシステム	改修工事等(長野事務所)	13	1	85%
3	昭和土建(株)	改修工事等	17	1	98.6%
4	(株)豊蔵組	改修工事等	12	3	90.2%
5	(株)富士建設	改修工事等	8	2	93.7%
6	株式会社セント	什器解体移設等工事	2	随意契約	-
7	株式会社セント	壁解体工事等	2	随意契約	-
8	株式会社セント	運搬、新規部材費等	2	随意契約	-
9	大星ビル管理株式会社	原状回復工事	5	随意契約	-
10	ダイダン株式会社	空調設備工事	5	随意契約	-
11	(株)きんでん	電気設備工事	4	随意契約	-
12	(株)きんでん	電話設備等工事	2	随意契約	-
13	成瀬電気工事(株)	電力・通信設備改修	5	1	97.2%
14	中一建設株式会社	改修工事等	4	3	69.3%

C

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	有限会社太陽商工	備品購入	1	随意契約	-
2	有限会社太陽商工	備品購入	0.2	随意契約	-
3	有限会社太陽商工	備品購入	0.1	2	84.1%
4	株式会社セント	備品購入	2	随意契約	-
5	株式会社要電工	備品購入	0.6	随意契約	-
6	株式会社イチエ	備品購入	0.4	随意契約	-
7	有限会社土井印刷	印刷等	0.2	随意契約	-
8	株式会社太陽事務機	消耗品購入	0.1	随意契約	-
9	株式会社林商店	消耗品購入	0.1	随意契約	-
10	松本事務機株式会社	消耗品購入	0.1	随意契約	-
11	(株)サン商事	消耗品購入	0.1	随意契約	-
12	個人A	会議等出席のための旅費	0.1	-	-